

平成 30 年度 保護者様向け 児童発達支援自己評価表 結果表

調査実施日 平成 30 年 1 月 15 日～2 月 8 日 配布数 7 回収数 7 回収率 100%

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	ご意見	回答
環境・体制整備	1.	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7				
	2.	職員の配置数や専門性は適切であるか	7				
	3.	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、子どもの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・必常に感心すること（設備など）が多々あります。 ・本人がわかりやすいように、写真や絵で表示がしてあり、施設も明るくてキレイです。 	ありがとうございます。
	4.	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・本人が分かりやすい写真や絵で表示がしてあり、施設も明るく綺麗です。 ・我々の目線では必常に良い環境だと思いますが、子どもたちがどう考えているかは、わかりません。 	ありがとうございます。 子どもたちの目線に立ち心地よく過ごせる環境を整えるようにしています。
適切な支援の提供	5.	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	7				
	6.	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、	5		2	・ガイドラインをよく知りません。	厚労省から定められた児童発達支援ガイドラインがあります。 HP や職員室にていつでも閲覧できるようになっています。

	「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか					
7.	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			※無回答 1	
8.	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	1		・固定化されているように思う。	
9.	地域の子どもたち、他園（保育園・幼稚園・こども園）との交流の機会を持ちたいか。	5	1	1	・発達の度合いによっては無理な場合もあるので、一概には言えませんが。	皆さんのご意見を参考にしながら子どもたちの状況等を鑑みて検討します。
10.	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7				
11.	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	6		1		
12.	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv・学習会等）が行われているか	7			・父親向けの学習会などはないのですか？	他の保護者の方の意見を伺いながら、お父さん向けの学習会をする機会をもてるように検討します。
13.	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	7				
14.	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関	7				

	する助言等の支援が行われているか				
	15. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7			
	16. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7		<ul style="list-style-type: none"> ・周知はされていないように思います。そもそも、周知するとはどのような事なのでしょう？ ・色々相談にのつてもらえたり、その家庭の事を考えて対応してもらえる。 	相談内容について個人的なお話ですので周知はできませんが、こちらへの要望等のご意見として取り入れ参考にさせていただきます。頂いた上で周知できるものは周知していくようにしていきます。
	17. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7			
	18. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7			
	19. 個人情報の取扱いに十分注意されているか	7			
非常時等の対応	20. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7			
	21. 非常災害の発生に備	7		・避難訓練等が実施さ	

		え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか				れ意識も高まる。	
満足度	22.	子どもは通所を楽しみにしているか	7			・強く感じます。 ・現在、事情がありあまり行けないが、子ども自身が「日向の杜、行こうね」と言うので、楽しい場所なのだと感じる。	私たちもうれしいお言葉です。ありがとうございます。
	23.	保護者は親の会も含め、通所を楽しみにしているか	7			・子どものためならと思っています。	ご協力にいつも感謝です。ありがとうございます。
	24.	事業所の支援に満足しているか	7			・非常に満足しています。	ありがとうございます。
その他	<p>アンケート（注釈） 標記について…注釈はその質問の横に書いて頂けると（しるしだけでも！）助かります。最後の最後にあつたので拍子抜けしました。</p> <p>➡次年度から皆さんがわかりやすいように表記し、皆さんがこたえやすいよう評価表にしていきます。</p> <p>大変恐縮ですが一言！13：00降園、午前保育が多いように感じます。</p> <p>➡多機能型で運営していることもあり、職員会議が入り午後の保育時間を繰り上げて行うことがあります。午前保育や13時降園について、親御さん一人ひとりに了承を得たり、親御さんの都合を伺ったり、無理強いしない形で、配慮させてもらっていたつもりでしたが、皆さんのご意見をうまく汲み取ることができていなかったことがご意見でわかりました。また、午前保育や13時降園の方が、都合いいという方のご意見も伺っていたので、そのご意見だけに偏ってしまったのだと反省しています。大変申し訳ありません。次年度から会議の開催時間あり方を検討し、親御さんの負担にならないようにして運営について検討していきます。</p> <p>ご意見いただきまして、ありがとうございました。</p>						

（注釈）

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。

子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....

.....

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、今後の日向の杜のために「ご意見」についてもご記入ください。